



二十歳の議会参加者
(愛鷹地区)

おおしま みり
大嶋 美梨さん

ぼくとわたしの ゆめ たから



二十歳の議会参加者
(第三地区)

なら ゆうき
奈良 優樹さん

原風景

私は、進学を機に十八年間住んだ沼津市を離れ、上京しました。現在、建築やまちづくりを学んでいます。全国各地のまちなみを学んでいると、いつも自分の育った沼津市の風景を思い出します。富士山がそびえ、駿河湾に面した美しいまち。名所だけでなく、友達と一緒に話しながら帰った道のり、出かけた場所ひとつひとつが心に刻まれています。全国でも有数の美しい環境、温かい人々の中で育ったことに感謝しながら、そんな原風景を人々の心に作り出せる仕事ができるよう日々努力していきたいと思っています。

私の「これまで」と「これから」

私は、二十歳という節目の歳を経て、これからも日常生活や人との関わりを大切にしながらも、常に感謝の気持ちを胸に生活していきたいと思っています。

未だに二十歳を迎えたという実感は湧きませんが、ここまで健康に元気に成長することができたのは、他でもなく、家族や地域の方、また環境のおかげであると考えます。だからこそ、これからもこれらの気持ちを大切に、その大切さを他に伝える、かつ私自身が人に良い影響を与えられる人になれるよう、努力していきたいと思っています。

沼津の未来を担う二十歳が市政を問う

令和6年1月7日に、二十歳を迎えた市民の代表が議員役を務める二十歳の議会が、市議会本会議場で開催されました。

今年は19人が参加し、代表して3人が市政に関する質問を行い、「沼津市の結婚支援」、「教育現場におけるICTの活用方法」、「沼津市の津波対策」について、市長及び教育長が答弁しました。

また、参加者それぞれが、「わたしにとっての沼津の宝」をテーマに、沼津への思いを語りました。



【二十歳の議会に関するお問い合わせ】
生涯学習課 ☎ 055-934-4871

当日の動画を
YouTube で配信中！



議会だより次回発行予定 令和6年5月15日



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています

議会だより編集委員会

委員長 久保田吉光
副委員長 平野 謙

委員 高橋 秀子
委員 井原三千雄

委員 堤 飛鳥
委員 山下富美子

委員 大草 満
委員 片岡 章一